

燃料電池バスにおけるラッピング広告の販売を開始します！ ～令和5年8月1日から広告掲出開始～

東京都交通局では、水素社会の実現に向けて、現在、**燃料電池バスを全国で最多の73両運行**しています。このたび、燃料電池バスにおける**ラッピング広告の販売を6月16日(金)**から開始することとしましたので、お知らせします。

ラッピングバスは、バス車両全体にラッピングを施し、街中を周回する広告で、バスを待つ乗客のみならず街を行き交う多くの歩行者に対して高い宣伝効果が発揮できます。

CO₂を一切排出しない燃料電池バスへのラッピング広告は、**ESICAL商品・商材のPRやSDGsに積極的に取り組む企業、団体のアピールにも最適な媒体**です。

販売概要は以下のとおりとなりますので、広告の出稿をぜひご検討ください。



1 対象営業所及び広告料金

ランク	営業所	主な運行エリア	広告料金(円)			追加料金(円)
			1年間	6か月間	3か月間	1か月あたり
A	品川・港南・深川・有明	千代田区、港区、品川区、臨海副都心地区等	1,600,000	800,000	480,000	160,000
B	江戸川・臨海	墨田区、江東区、江戸川区等	1,200,000	600,000	360,000	120,000

- ※ 掲出期間の申込みは3か月間からとなります。
- ※ フィルム制作、掲出・撤去費用については、広告主様の負担となります。
- ※ 道路交通安全や都市景観に配慮するため、事前に意匠審査があります。
- ※ 車体保護のため、使用するフィルムには素材の指定があります。

2 申込期間 令和5年6月16日(金)～令和5年6月29日(木)

3 抽 選 日 令和5年6月30日(金)

※抽選後、広告が埋まらなかった車両については、随時申込みを受け付けます。

4 掲出開始日 令和5年8月1日(火) ※ 掲出作業日により若干前後します。

5 その他

令和4年4月から掲出を開始している、燃料電池バスの車内広告（まど上ポスター全6枠を一家独占）もあわせてご検討ください。



(東京駅丸の内南口前を走行中の様子)



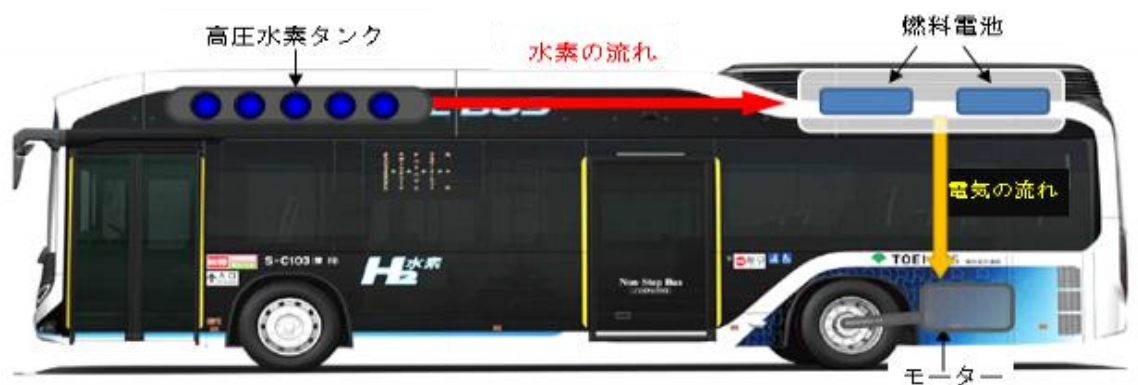
(豊洲市場前を走行中の様子)

参考

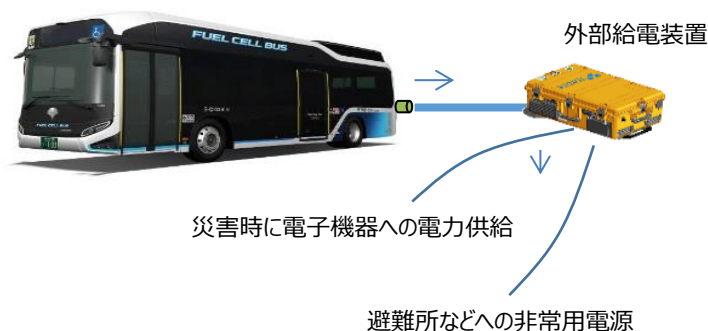
燃料電池バスの仕組み

燃料電池バスは、燃料となる水素と酸素を化学反応させて作った電気によりモーター駆動させて走行し、走行時には水しか排出しない、環境に優れたバスです。

また、燃料電池バスは、災害等による停電時には発電した電気を専用の装置を介することで、非常用電源として活用することもできます。



『 外部給電システム 』



広告掲出イメージ

- (1) 車体底部を除く全表面積の10分の3以下です。(水色の範囲)
- (2) 車体前面、窓又はドア等のガラス部分は掲出不可です。
- (3) 燃料電池バスと認識できるよう、「H2 水素」「FUEL CELL BUS」等のステッカーをラッピング広告の上から貼付していただきます。
- (4) 燃料電池バスと認識できるステッカーの貼付位置は移動可能です。



広告出稿のお申込み

交通局指定広告代理店(29社・50音順)を通じてお申し込みください。

(株)エヌケービー、(株)エムシードウコー、(株)桜華社、(株)オリコム、(株)キョウエイアドインターナショナル、(株)協立広告、
(株)近宣、(株)ケイエムアドシステム、(株)京王エージェンシー、(株)弘垂社、(株)こくせん、(株)三弘社、
(株)ジェイアール東日本企画、(株)春光社、(株)大晃、(株)太平広告、(株)電通、(株)東急エージェンシー、
(一財)東京都営交通協力会、(株)東京レクラム新社、(株)TOMOE、(株)日興社、(株)日広通信社、
(株)日本広明社、(株)日本照明、(株)はとバスエージェンシー、(株)文宣、(株)メディアデプト、(株)ラドフィック

お問合せ先 都営交通お客様センター 03-3816-5700(9:00~20:00 年中無休)